

令和元年度

# 事業報告書

自：平成31年 4月 1日  
至：令和 2年 3月31日

# 令和元年度 事業 報告

## 1 事業活動概要

超高齢社会の進展など地域住民を取り巻く環境が急速に変化する中、当協会は相模原市や相模原市医師会など関係機関とも連携し、設立目的である「地域医療の充実を図り、もって地域住民の健康と福祉の増進」を具体化する事業活動の推進に積極的に取り組んだ。

活動は、二次救急医療事業や潜在看護職を対象とした看護職確保対策事業などの公益目的事業をはじめ、各病院間の更なる医療連携を推進することを目的とした医療連携推進事業、さらには、事務長部会、看護部長会などの自主的な事業活動を通じ病院間の連携強化に取り組み、着実に成果をあげることができた。

また、地域で必要な病床機能の確保や在宅医療の充実など、地域医療構想の推進に係る当協会の役割はますます大きくなっており、機会を捉え、病院関係者などが話し合いながら取組の推進を図っているところである。

以下、令和元年度の主な事業実績について報告する。

## 2. 主な事業実績

### (1) 総務関係事業

- ① 定時総会は、5月27日に開催し、理事及び監事の選任及び平成30年度の事業報告並びに決算等について報告を行った。

総会終了後には加盟37病院の職員等115名の参加を得て合同懇親会を開催した。

また、8月14日には、臨時総会を開催し、辞任する理事の後任を決議した。

- ② 定例の理事会は次のとおり開催し、うち2回は拡大理事会（役員病院の事務長、看護部長等参加）として開催した

令和元年度 理事会開催 実績

開催日	回数	議 題
平成31年4月24日(水)	第174回	定時総会への提出議案について、平成30年度事業・決算・監査報告について 他
令和元年5月27日(月)	第175回	会長及び副会長の選定について 他
令和元年6月26日(水)	第176回	令和2年度市への予算要望事項について、病院協会役員の担当業務について 他
令和元年7月31日(水)	第177回	理事の辞任に伴う後任理事の選任について 他
令和元年8月14日(水)	第178回	副会長の選定について 他
令和元年9月25日(水)	第179回	神奈川県病院学会に係る名義使用及び協賛金について 他
令和元年10月23日(水)	第180回	法人化30周年記念講演会・祝賀会について 他
令和元年11月27日(水)	第181回	病床機能分化・連携促進事業の実施について 他
令和元年12月25日(水)	第182回	相模原市防災協会表彰候補者の推薦について 他
令和 2年 1月29日(水)	第183回	医師会・病院協会の役員による懇談会テーマ及び発表者について 他
令和 2年 2月26日(水)	第184回	相模原市自殺対策協議会委員の推薦について 他
令和 2年 3月25日(水)	第185回	令和2年度事業計画・収支予算について、認知症対策事業の廃止について 他

- ③ 各委員会活動については各理事から定期的に報告が行われた。
- ④ 各部会・委員会については、B会員登録者 102 名も含め自主的活動など協会の各事業を推進する役割を担っていただき協会目的の達成に邁進している。
- ⑤ ボーリング大会、懇親会等を通じた交流事業については、例年通り盛況な中で開催することができた。

(2) 救急医療対策事業

① 二次救急医療運営委員会

市から受託している二次救急医療事業（内科系、消化器系、循環器系、小児科、産婦人科）並びに自主事業である外科二次救急事業の円滑な運営や応需体制の決定に加え、病院相互協力の強化を目的として次のとおり開催した。

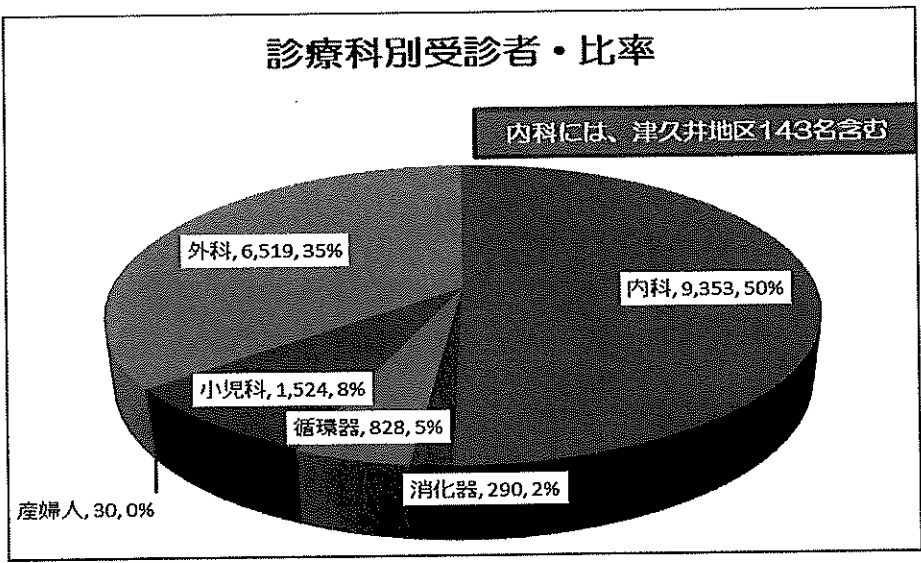
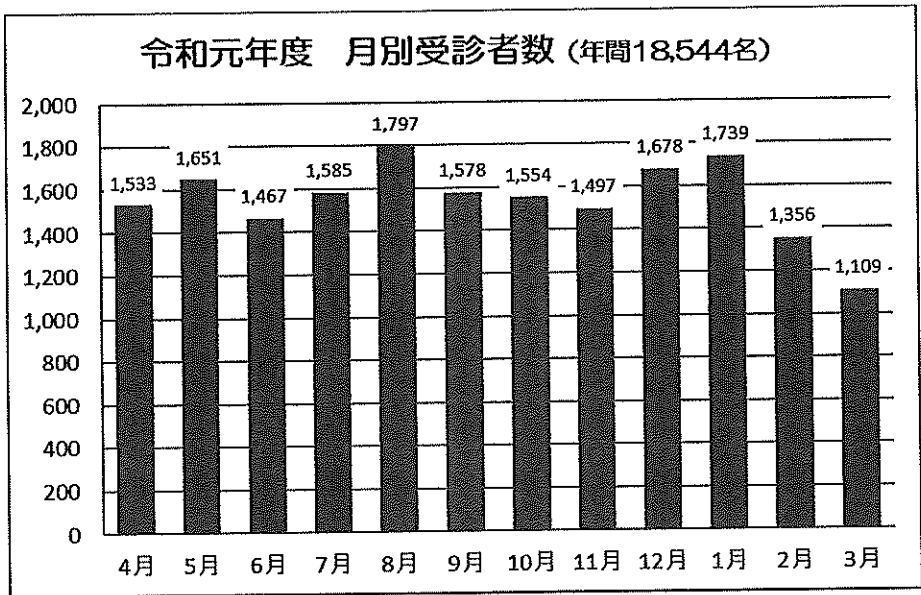
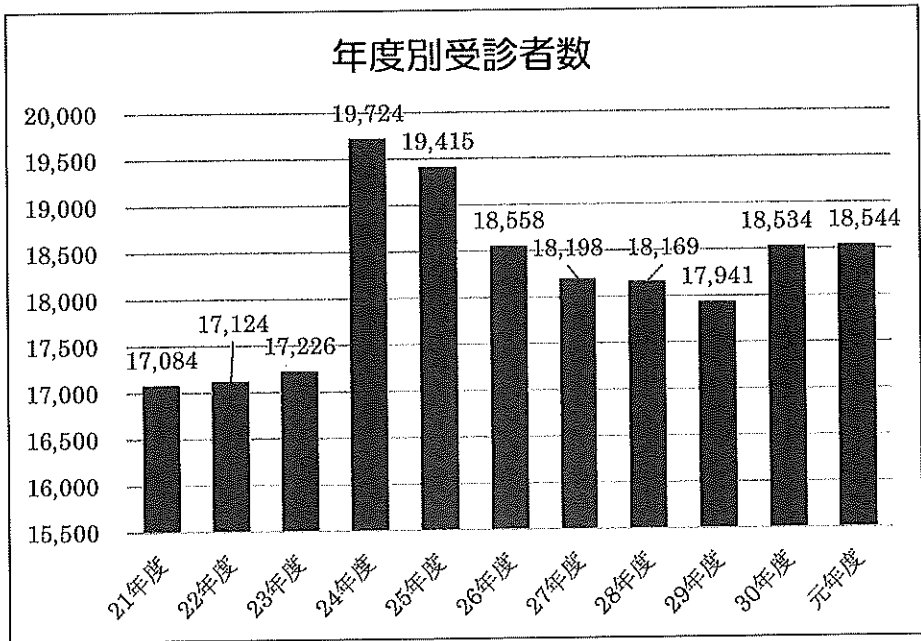
【委員会開催状況】

開催日	回数	議題	出席者
令和元年 5 月 14 日（火）	第 68 回	令和元年度下期二次応需当番表について 搬送支障症例について 他	21 名
令和元年 7 月 23 日（火）	第 69 回	令和元年度下期二次応需当番表について 令和元年度年末年始二次応需当番表について 他	18 名
令和元年 8 月 20 日（火）	第 70 回	令和元年度下期二次応需当番表について 二次応需病院中断状況・外科応需収容支障調査について 他	17 名
令和元年 11 月 26 日（火）	第 71 回	委員長の選出について 令和 2 年度上期二次応需当番表について 他	18 名
令和 2 年 1 月 28 日（火）	第 72 回	令和 2 年度上期二次応需当番表の作成について 救急医療情報センターに係る支障事例等について 他	17 名
令和 2 年 2 月 25 日（火）	第 73 回	新型コロナウイルス感染症に係る現状等について 令和 2 年度上期二次応需当番表について 他	20 名

② 二次救急医療機関の受診者数

令和元年度月別及び年度別の二次救急医療機関の受診者数は次のとおりである。

本市の年度別の受診者数は平成 24 年度をピークとして逡減してきたが、平成 30 年度から増加に転じ、昨年度とほぼ同数で推移した。



③ 二次救急医療総事業費

年度別の二次救急医療総事業費は次のとおりである。

年度別二次救急医療 年間受診者、総事業費

年度	年間受診者(人)	一日平均受診者(人)	年間総事業費(円)
元年度	18,544	50.7	971,452,228
30年度	18,534	50.8	944,337,239
29年度	17,941	49.2	926,502,079
28年度	18,169	54.8	912,691,601
27年度	18,198	49.7	918,538,210
26年度	18,558	50.8	908,385,250
25年度	19,415	53.2	876,409,192
24年度	19,724	54.0	867,928,222
23年度	17,226	47.2	799,564,607
22年度	17,124	46.9	757,112,977
21年度	17,084	46.8	687,057,958

④ 内科の複数開設

内科の複数開設に関しては、一地域の医療機関に受診者が集中することなく、また市域の南北等に分かれて医療機関が担当することでより迅速な搬送や受診時間の短縮に繋げることを目的に、当番病院の協力を得て実施しており、急病患者的により迅速な受入れに一定の効果を上げることができた。

- ・繁忙日の夜間：年間36日（ゴールデンウィークやお盆、年末年始、日曜日や祝祭日）
- ・年末年始の昼間：12月30日、31日と1月1日～5日の1日の計3日

⑤ 「相模原ルール」の運用

三次医療機関との「相模原ルール」の運用に関して、二次救急医療運営委員会において発生事例を個別に報告し改善に結び付けるべく周知を行い、搬送時の中断に伴うルール宣言を減らす努力を継続している。

令和元年度の「相模原ルール宣言」回数は13件で、前年度の20件より7件の減少となっている。また、二次担当病院へのフィードバック率は、前年度の51.6%から53.8%と増加している。

⑥ 搬送支障症例

二次救急医療時間帯における搬送支障症例に関して、二次救急医療運営委員会で報告した総件数は12件であり、前年度の報告件数10件から増加した。

⑦ 相模原市消防局救急課からの報告事案

二次救急医療運営委員会では、相模原市消防局救急課から毎月「中断状況」と「外科応需支障調査票」の資料提供を受け、二次担当病院や各委員に搬送支障症例を報告し情報共有を図っている。

令和元年度 中断・外科収容支障の状況

月	歴日	中断日関係			外科収容支障日関係		
		日数	回数	率/月	日数	回数	率/月
4月	30	6	7	20.0%	22	46	73.3%
5月	31	8	14	25.8%	21	32	67.7%
6月	30	10	15	33.3%	14	36	46.7%
7月	31	12	20	38.7%	17	31	54.8%
8月	31	18	37	58.1%	24	49	77.4%
9月	30	16	19	53.3%	18	44	60.0%
10月	31	17	21	54.8%	21	56	67.7%
11月	30	12	16	40.0%	17	37	56.7%
12月	31	18	27	58.1%	25	58	80.6%
1月	31	15	21	48.4%	18	38	58.1%
2月	29	9	13	31.0%	18	42	62.1%
3月	31	8	13	25.8%	18	31	58.1%
合計	366	149	223	40.7%	233	500	63.7%

資料提供：消防局救急課

⑧ 相模原市医療対策協議会の小委員会

相模原市が主催する医療対策協議会（救急医療対策）の「脳神経系小委員会」において、救急医療現場における現状と課題について関係者間で共有し、今後の進め方等について協議した。

⑨ 平成30年度分損失医療費助成金

平成30年度前期分に係る二次医療機関からの申請は、9病院から68名分1,841,021円の申請があり審査の結果、50名分1,403,820円の損失医療費の補填支給を行った。

平成30年度後期分に係る申請は、13病院から72名分1,776,260円の申請があり、審査の結果、47名分1,417,290円の損失医療費の補填支給を行った。

(3) 災害対策事業

9月1日に開催された「令和元年度相模原市総合防災訓練」に関連医療機関と共に参加し、情報共有と役割分担を確認した。

(4) 地域医療対策事業

相模原市から受託している「認知症患者に関する医療機関連携システム事業」では、北里大学東病院並びに相模原市地域包括ケア推進課との連携の下、関連病院への入退院を推進した。

(5) 看護職確保対策事業

① 看護師等の確保対策として、公益財団法人相模原市健康福祉財団が運営する相模原看護専門学校に、運営費補助金400万円の財政支援を行った。

- ② さがみはら看護フェスティバルに対する協力支援として、実行委員会に実施費用の一部を助成した。
- ③ 看護職確保対策委員会を設置し、看護職の効率的な採用と効果的な定着を図ることを目的に、相模原市と共催し、関係5団体（相模原市医師会、神奈川県看護協会、相模原公共職業安定所、相模原市健康福祉財団、相模原市介護老人保健施設協議会）の後援を得て、潜在看護職を対象とした「就職相談会」を年2回、「技術研修会」を年1回開催した。

【委員会開催状況】

区分	開催日	議題	出席者
第1回委員会	平成31年4月9日(火)	第1回就職相談会の開催について 他	7名
第2回委員会	令和元年5月14日(火)	第1回就職相談会の開催について 他	10名
第3回委員会	令和元年6月11日(火)	第1回就職相談会の開催について 他	9名
第4回委員会	令和元年7月9日(火)	第1回就職相談会の結果について 他	9名
第5回委員会	令和元年9月10日(火)	技術研修会について 他	10名
第6回委員会	令和元年10月8日(火)	技術研修会について 他	8名
第7回委員会	令和元年11月12日(火)	技術研修会の結果について 他	9名
第8回委員会	令和元年12月10日(火)	第2回就職相談会について 他	8名
第9回委員会	令和2年1月14日(火)	第2回就職相談会について 他	9名

【開催事業内容と復職者】

令和2年3月31日現在

事業内容	開催日	参加者 (名)	復職者 (名)	相模原市病院協会協力者(名)				市就職支援 センター協力 者(名)
				参加 委員	NWC (部長会)	臨床 指導者	事務 局	
第1回相談会	令和元年6月16日(日)	13	4	3	8	-	3	2
第1回技術研修会	令和元年10月27日(日)	21	2	9	5	8	3	-
第2回相談会	令和2年2月2日(日)	17	2	2	13	-	3	2

(6) 医療連携推進事業

限られた医療資源を効果的・有機的に提供していく上で、各病院の連携室、相談室等の連携を一層深める事業等を実践する組織として「医療連携推進委員会」を設置し、医療連携の更なる推進を図るため、「地域医療連携業務関係職員合同会議」を開催した。

事業内容	開催日	会場	参加病院	参加者
第1回合同会議	令和元年10月25日(金)	ソレイユさがみ	17病院	65名

(7) 病床機能分化・連携促進事業

当協会会員病院の病床機能を記載したシートの作成をはじめ基準病床数の見直しに関する調査等を実施し、これらの結果を活用した中で患者の状態や意向等に対応した病床への入院を円滑に行うことを目的に、関係者による会議を開催した。

事業内容	開催日	会場	参加病院	参加者
病床機能分化・連携 促進に係る事務部門 関係者会議	令和元年12月19日(木)	ウェルネスさがみはら 2階 集団研修室	26病院	28名

#### (8) 学術研究事業

医療講演会・研修会の開催及び医療に関する情報収集を行った。特に相模原市との「医療懇話会」は令和元年11月14日に開催され、『相模原市が「認知症になっても安心して暮らせる街」「安心して認知症になれる街」になるために求められること』をテーマに、北里大学東病院相模原市認知症疾患医療センター長が意見発表を行った後、相模原市長、当協会会長、相模原市医師会長、北里大学東病院長等で意見交換が行われた。

#### (9) 広報活動事業

協会ホームページの開設に伴い、神奈川県や相模原市に加えて神奈川県病院協会からの通知文書や当病院協会の理事会議事録や研修会等の情報伝達を継続して行った。

令和元年度のアクセス総件数は3,409件であった。

#### (10) 福利厚生・褒賞事業

① 優良職員表彰は、5月27日の定時総会終了後に19会員病院46名の職員の方々を対象に表彰を行った。その後の懇親会は、総勢115名の参加を得て盛大に挙行了。

② ボーリング大会は11月20日に10病院から29チーム87名の参加を得て、病院職員相互の交流及び健康増進を図ることを目的に開催した。

男子団体優勝：相模原南病院Aチーム

準優勝：森下記念病院Bチーム

女子団体優勝：北里大学病院Aチーム

準優勝：相模原南病院Aチーム

#### (11) 収益事業

各種予防接種における会員病院取扱い分を収益事業として位置付け、当協会の財政基盤の強化事業として実施した件数等については次のとおりである。

予防接種事業 令和元年度 実績(支払いベース)

単位：円

	件数			委託料(病院支払分)			事務手数料収入			合計
	個別予防接種	高齢者インフ	計	個別予防接種	高齢者インフル	計	個別予防接種	高齢者インフル	計	
年間合計	5,001	17,593	22,594	26,665,060	69,830,611	96,495,671	815,313	2,902,845	3,718,158	100,213,829

#### (12) 交流事業

「納涼会」は、8月28日に市長等を来賓として当協会理事や会員病院の管理者等45名の参加を得て和やかな雰囲気の中で交流と親交を深めることができた。



(13) 法人化30周年記念事業

本年度、法人認可30周年の節目を迎えたことから、記念誌編集委員会を設置し30周年記念誌を発行するとともに、記念講演会等を開催した。

事業	発行日	内容	配布先	発行部数
記念誌の発行	令和2年1月15日 (水)	沿革、寄稿、会員病院紹介等	相模原市、相模原市医師会、地区病院協会他	600部
事業	開催日	場所	内容	参加者
記念講演会	令和2年2月4日 (火)	小田急ホテル センチュリー 相模大野	講師：河合雅司氏 演題：「未来の年表 人口減少日本で起きること」	157名
記念祝賀会			祝賀会 アトラクション：ジャズライブ	164名

## 令和元年度 事務長部会事業報告

### 第1回 事務長部会

1. 開催日時 令和元年6月20日(木)
2. 会場 ウェルネス相模原B館2階集団検診室
3. 参加者数 26名
4. 議事
  - (1)研修会「医療機関における働き方対策について」  
講師(株) ㈱フォーブレイン 代表取締役 稲好 智子 氏
  - (2)病院現況報告
    - ①ふじの温泉病院 ②相模湖病院 ③相原病院 ④湘北病院 ⑤総合相模更生病院
  - (3)県病院協会事務長部会報告
  - (4)情報交換・意見交換
    - ①災害対策に関する情報提供について(相模原市より)  
今年度大規模地震時医療活動訓練および衛星携帯電話について

### 第2回 事務長部会

1. 開催日時 令和元年9月19日(木)
2. 会場 ウェルネス相模原B館2階集団検診室
3. 参加者数 29名
4. 議事
  - (1)研修会「相模原市の災害時救護体制について」  
講師(株) 相模原市地域医療課 榎本 忠正 氏、貴家 規雄 氏
  - (2)情報提供「緊急時最優先給油業務委託契約のご案内」  
三和エネルギー㈱ EESS 推進課 榎原 賢志 氏
  - (3)病院現況報告
    - ①森田病院 ②広瀬病院 ③ワゲン療育病院長竹 ④相模原協同病院
    - ⑤晃友脳神経外科眼科病院
  - (2)適時調査・立入検査関係報告
  - (3)県病院協会事務長部会報告
  - (4)情報交換・意見交換

### 第3回 事務長部会

1. 開催日時 令和元年12月19日(木)
2. 会場 ウェルネス相模原B館2階集団検診室
3. 参加者数 31名
4. 議事
  - (1)研修会「2020年度診療報酬改定について」  
講師 アルフレッサ株式会社コンサルティンググループ 金子敏宏氏

(2)災害時必要燃料に関するアンケート結果について

(3)病院現況報告

- ①さがみ仁和会病院 ②相模原中央病院 ③さがみリハビリテーション病院  
④JCHO 相模野病院 ⑤澁野辺総合病院 ⑥相模原赤十字病院 ⑦相和病院

(4)適時調査・立入検査関係報告

(5)県病院協会事務長部会報告

(6)情報交換・意見交換

令和元年度相模原市病院協会看護部長会 事業報告

メインテーマ 「看護の質向上をめざして」

～ 地域につながる看護力を育てる ～

1. 研修会・総会

日時	事業内容	場所
第1回 4月19日(金) 14:30～16:00	研修会：シンポジウム 「CNS・CNが地域で活躍できる相模原へ」 ～地域全体の看護の質向上を目指す～ 座長 東芝林間病院 看護部長 高力 きよみ氏 シンポジスト ふじの温泉病院 看護部長 不動田 あけみ氏 北里大学病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 佐藤 良子氏 北里大学病院 看護研修・教育センター長 谷口 陽子氏	会場： 小田急センチュリー ホテル相模大野 参加者：27名
第2回 4月19日(金) 9:00～16:45	2019年度看護部長会定期総会 ・平成30年度事業報告 会計・監査報告 ・2019年度事業計画(案) 収支予算(案) ・2019年度役員選出 ・各事業より連絡 看護協会相模原支部 神奈川県看護協会 相模原市病院協会	会場： 小田急センチュリー ホテル相模大野 参加者：27名
第3回 7月12日(金) 13:00～16:30	研修会 テーマ：「解決志向コーチングで生き生き職場づくり」 講師：株式会社ハート・セラピー代表取締役 柳原 里枝子氏 対象：中堅クラスの看護・介護職	会場：相模原 南メディカル センター 参加者：80名
第4回 9月24日 (月) 8:45～16:20	研修会 テーマ：「新人看護師のためのフィジカルアセスメント」 講師：堀江 千恵子氏 内藤 亜樹氏 斎藤 耕平氏 大谷 尚也氏 北里大学病院看護部 集中ケア認定看護師 対象：卒後1年目の看護師等	会場：北里大学病院 参加者：40名
第5回 12月13日(金) 14:30～16:45	研修会：シンポジウム テーマ：「実体験から学ぶ災害時マネジメント」 ～その時、あなたの施設はどう対応できますか？～ 座長 北里大学東病院 副院長・看護部長 油谷 和子氏 シンポジスト・石巻市立病院 看護部長 崎山 晶子氏 ・北里大学病院 看護師長 北里大学看護学部臨床准教授 日本DMAT・神奈川DMAT-L 隊員 養成研修インストラクター 梶山 和美氏 ・相模原市健康福祉局福祉部地域医療課 榎本副主幹・貴家主査 対象 看護管理者（看護部長・副看護部長・師長・主任） 中堅以上のリーダークラス看護師、 看護職以外の災害対策に携わる病院職員の参加	会場：相模原 南メディカル センター 参加者：117名

2. 看護職確保対策事業

1) 市内病院への看護職定着促進事業

病院情報用紙「コネクションシートさがみはら」の情報更新(7月)と活用

2) 看護職復職支援事業 主催：相模原市病院協会 共催：相模原市

日時	事業内容	参加人数
第1回 6月16日(日)	第1回「看護職就職相談会」	会場：ウェルネスさがみはら 5F 参加者：13名
第2回 10月27日(日)	「復職支援のための技術研修」	会場：相模原看護専門学校 参加者：21名
第3回 2月2日(日)	第2回「看護職就職相談会」	会場：ウェルネスさがみはら 5F 参加者：17名

看護部長会 役員会

回	日時	内容
第1回	4月19日(金)	1. 2019年度定期総会準備 2. 2019年度年間事業計画協議
第2回	5月14日(火)	1. 役員紹介および、役割・業務確認 2. 2019年度看護部長会研修会、定期総会の振り返り 3. 2019年度事業計画協議
第3回	6月11日(火)	1. 中堅クラス対象研修会「解決志向コーチングで生き生き職場づくり研修」準備 2. 新人研修「新人看護師のためのフィジカルアセスメント研修」の検討 3. 看護職復職支援事業「第1回 看護職就職相談会」 準備
第4回	7月12日(火)	1. 中堅クラス対象研修会「解決志向コーチングで生き生き職場づくり研修」役割分担の確認 2. 新人看護師フィジカルアセスメント研修、復職支援技術研修会 検討・準備 3. 第1回看護職復職支援事業～看護職復職支援事業 総括 4. 「コネクションシートさがみはら」更新準備、CN/CNS 在籍表作成準備
第5回	9月10日(火)	1. 中堅クラス対象研修会「解決志向コーチングで生き生き職場づくり研修」総括 2. 新人看護師フィジカルアセスメント研修、復職支援技術研修、管理職対象研修 検討・準備 3. 「コネクションシートさがみはら」、「CN/CNS 在籍表」更新状況確認
第6回	10月8日(火)	1. 新人看護師フィジカルアセスメント研修 総括 2. 復職支援技術研修、管理職対象研修 準備 3. 「CN/CNS 在籍表」配布について確認
第7回	11月12日(火)	1. 復職支援事業「復職支援技術研修会」 総括 2. 管理職対象研修「実体験から学ぶ災害時マネジメント～その時、あなたの施設はどう対応できますか?～研修」 準備 3. 定期総会準備 2020年度役員について
第8回	12月13日(金)	1. 管理職対象研修「実体験から学ぶ災害時マネジメント～その時、あなたの施設はどう対応できますか?～研修」、情報交換会 最終打ち合わせ 2. 2020年度定期総会・研修会 準備 3. 2020年度役員について
第9回	2月12日(火)	1. 管理職対象研修「実体験から学ぶ災害時マネジメント～その時、あなたの施設はどう対応できますか?～研修」、情報交換会 総括 2. 看護職復職支援事業「第2回 看護職就職相談会」総括 3. 4月定期総会と研修会・情報交換会の準備 4. 次年度の事業計画について
第10回	3月10日(火)	1. 4月16日 定期総会の最終準備 2. 次年度の事業計画について ※新型コロナウイルス感染情勢を考慮し、役員は集合せずメールにて意見のとりまとめ